

UPF10K-2S-H5-L-D0

最大2 Wまでのレーザー出力測定用サーマルディテクタ。



主な特長

低パワーサーモパイル
広帯域を持つフォトディテクタのノイズレベルと、サーマルデバイスのハイパワー能力

IRフィルタ (UPF10モデル)

不要な赤外線干渉を除去

高パフォーマンス

- 早い立ち上がり時間 (1.4秒)
- 高損傷閾値 (36 kW/cm²)

コンパクトデザイン

たった13 mm の厚さ (UP10P モデル)

エネルギーモード

最大3 Jのシングルショットエネルギーを測定

スマートインターフェース

すべての校正データを收容

互換性のあるスタンド

[STAND-S-233](#)

仕様

測定性能

最大平均出力 (連続)	2 W
ノイズ等価出力 ¹	30 μW
スペクトル領域 ²	0.28 - 2.1 μm
標準上昇時間 ³	1.1 sec
標準出力感度 ⁴	2 mV/W
出力校正不確か率 ⁵	±2.5 %
繰り返し性	±0.5 %

1. 公称値。実際値は測定システムの電氣的ノイズに応じて異なります。
2. 校正済みスペクトル域については、ユーザーマニュアルを参照してください。
3. 予測付。
4. 100 kΩ負荷。最大出力電圧 = 感度 × 最大出力。
5. 出力による線形性を含む。

測定性能 (エネルギーモード)

標準エネルギー感度	2.4 mV/J
最大測定可能エネルギー ¹	3 J
ノイズ等価エネルギー ²	5 mJ
最小繰り返し期間	2 s
最大パルス幅	63 ms
エネルギー校正不確か率 ³	±5 %

1. 360 μsパルス用。長パルス (ms) により高いパルスエネルギー、短パルス (ns) により低いパルスエネルギーが可能。
2. 公称値。実際値は測定システムの電氣的ノイズに応じて異なります。
3. 単発エネルギー校正をお求めの場合

損傷閾値

最大平均出力密度 ¹	36 kW/cm ²
最大エネルギー密度 ²	1 J/cm ²

1. 1064 nmで、10 W CW。
2. 1064 nmで、7 ns、10 Hz。

物理的特徴

開口直径	10 mm
吸収材	H5
寸法	50H x 50W x 30D mm
重量	0.13 kg

ORDERING INFORMATION

UPF10K-2S-H5-L-D0

UPF10K-2S-H5-L-IDR-D0

UPF10K-2S-H5-L-INT-D0

INTERESTED IN THIS PRODUCT?

見積をリクエスト

Find your local sales representative at gentec-eo.com/contact-us